

R8.3

舞鶴ふるさと発見館

舞鶴市郷土資料館だより

★舞鶴市内の学生は入館無料です★

雛飾り展示も同時開催



東郷平八郎額「天徳」

3.1 → 3.29
日曜日 日曜日



松陰少年行進曲
関連資料



広島市西蓮寺被爆瓦



牛窪松軒筆「老松」

令和七年度 寄贈品展

ミュージアム
トーク

3/15 (日)
13:30~14:30

寄贈品展について

展示室にて実施

★参加費無料

★前日までに郷土資料館(75-8836)へ



成生の漁場図(一部)

3月は今年度寄贈いただいた資料のお披露目をします。今年度は戦後80年ということもあり、戦争関連の資料をいただきました。また、長らく京都府立丹後郷土資料館に寄託されていた大庄屋木船衛門家文書と安久家文書の一部も資料館に寄贈されました。なお、木船家文書は目録がなかったため、市史ボランティアや京都府立大学とともに9,022点の目録作成を行いました。その他に成生の漁場図、東郷平八郎額、牛窪松軒書画など、地域や時代を超えた舞鶴らしさを表す品々が寄贈されました。

糸井文庫コーナー 3月のテーマ

糸井文庫は糸井仙之助が集めた丹後関連資料（約2200点）です。中でも丹後の伝説を描いた浮世絵が約200点あります。そこで、当館では毎月テーマを決めて糸井文庫の浮世絵を紹介しています。

はーるよ来い！



ごえもん たきがわひさつぐ しょだい うたがわとよくに
「五右衛門 滝川久次」初代歌川豊国 糸井文庫

今年は例年になく大雪でした。3月の糸井文庫は「はーるよ来い！」です。春が待ち遠しいですね。春らしい絵を集めました。絵はどれも石川五右衛門いしかわごえもんです。石川五右衛門は与謝野町石川の出身だという説があるので糸井文庫に収められています。五右衛門といえば南禅寺の山門で「絶景かな絶景かな」と言う場面や最後に釜ゆであしかがやしきにされる場面が有名ですが、今回は歌舞伎の足利屋敷ちよくしの場面です。五右衛門は勅使に化けて將軍の証である印鑑を盗もうとします。妻である傾城（遊女）滝川や幼馴染の木下藤吉（豊臣秀吉）も登場し、最後にはこのたくらみが失敗して逃げる時に宙づりの大芸をみせます。

★西舞鶴駅から徒歩10分★



舞鶴ふるさと発見館（舞鶴市郷土資料館）

開館時間 9:00～17:00（最終入館16:30まで）

今月の休館日

2日（月）・9日（月）16日（月）・21日（土）・23日（月）
30日（月）

〒624-0853

舞鶴市字南田辺1番地

西総合会館 1F北側

TEL 0773-75-8836 FAX 0773-77-1314

入館料

大人 100円
舞鶴市外の学生
50円

★舞鶴市内に居住または通学する学生は入館無料です★